金城学院大学　シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37090001
授業科目名(Course name)	英米文化研究Ｅ		
担当者(Instructors)	田村 章		
開設学部学科(Department)	文学部　英語英米文化学科	科目分類番号(Course classification number)	222
開講クラス(Class)	（文）２	開講形態（Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 火曜２限	担当形態（Instructor format)	単独
実験実習費（円）(Experiment/training fee (yen))		履修者数上限（名）(Maximum number of students)	120

■授業の概要(Course outline)

文化とは何かという問題についてまず考えてみたい。次に、文化を研究するための基本的な考え方として、構造主義、記号論、権力論、メディア論、歴史記述について考察する。後半では、以上をふまえた上で、近年盛んに行われているカルチュラル・スタディーズ（文化研究）とポストコロニアル研究について考える。この授業では、英米文化の個々の具体的な側面いうよりはむしろ、文化全般に共通する問題点やその研究のための考え方に焦点があてられることになる。

■到達目標(Course goals)

文化研究や批評理論について理解を深め、現代の文化状況を自分で語ることができる。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針（Diploma policy)

１．知識・理解

高度な英語運用能力を持ち、英米の文化や英語に関する専門的知識と豊かな人間性を支える教養を身につけている。 ◎

日本を含む世界の多様な文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

２．汎用的技能

英米の文化または英語の諸問題について、英米文化学・英米文学、英語学・言語学や英語教育学の研究方法を用いて適切に分析し考察することができる。 ○

世界の言語や文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ○

■授業計画(Lesson plan)

1. 文化とは何か
2. 構造主義の基礎①－構造主義の考え方
3. 構造主義の基礎②－差異のシステムとしての文化
4. 言語論と記号論
5. 記号論の応用
6. 権力とは何か
7. メディア・リテラシー①－メディアが作り出す現実
8. メディア・リテラシー②－メディアとしての歴史教科書
9. 歴史とは何か①－対話としての歴史

10. 歴史とは何か②－歴史修正主義をめぐって
11. カルチュラル・スタディーズの考え方、課題レポート提出
12. ポストコロニアリズムとポカホンタス①－ポカホンタス神話とは
13. ポストコロニアリズムとポカホンタス②－ディズニーによるポカホンタス
14. ポストコロニアリズムとポカホンタス③－ポストコロニアリズムとアメリカ
15. 試験、まとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

（１）毎回の授業で解説する文化研究や批評理論の用語について理解しておくこと。

（２）記号論を応用して、商品や企業ブランドの分析ができるように、資料や参考文献をよく読んでおくこと。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

記号論を応用して、商品や企業ブランドの分析を行う。授業で作成の指導を行う。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

テキスト：プリントを配布する。
参考書： 橋爪大三郎『はじめての構造主義』（講談社現代新書，1988）
青木貞茂『文化の力；カルチュラル・マーケテティングの方法』（NTT出版，2008）
本橋哲也『カルチュラル・スタディーズへの招待』（大修館書店，2002）

■評価方法(Evaluation method)

課題レポート　30%

試験　60%

授業参加の総合評価　10%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後、またはオフィスアワーに対応する。